

# 令和7年度 第3回 大阪府立枚方高等学校学校運営協議会 議事録

日 時 令和8年2月25日(水)  
10時～11時30分  
場 所 本 校 図 書 室

## 1 学校長挨拶

(校長)本日の開催に当たり、委員の皆様には感謝している。

本日は、令和7年度8年度の学校経営計画と学校評価、そして学校教育自己診断の分析を、議題としたい。

## 2 出席者紹介 委員5名(堅田 利明、西村 英理、白井 美砂、高田 茂、宮秋 昌浩)(敬称略) 学校側 4名

## 3 事務局より

(1)校長より 資料 令和7年度学校経営計画と学校評価  
学校教育自己診断の結果と分析について

・生徒からの回答については、38項目中28項目の肯定率が増加した。うれしいところである。

肯定率が最も増加した項目は「学校生活についての先生の指導には納得できる」である。これは教員との対話を積み重ねてきた成果であり、生徒から引き出す、考えさせる、を、意識をもってつないでいく声掛けやサポートの成果である。

・保護者からの回収率に課題がある。しかし、92.5%の方が、生徒が生き生きしていると回答されている。うれしいことである。

最も肯定率が減少した項目は、「ホームページはよく役立っている」である(5.0%減の63.3%)  
クラスルームによる連絡が届いているものの、クラスルームが見られないときに見るのがホームページであり、学校として頑張る必要がある。

最も肯定率が低い項目は、「学習環境における施設・設備は満足できる」(2.1%減の57.1%)。施設については、事務室とも連携して対応している。

・教員の回答では「コンピュータやICT機器が授業で活用されている」(100%)である。

校則が適切か話し合う機会がある(19.2%増の63.9%)など、肯定率が上昇した。37項目で肯定率が上昇した。

肯定率の低い項目、校則と読書活動については生徒の意見も受け止めつつ協議するなど組織的に改善を図る。

(2)進路指導部より 資料3年生の合格状況(12月末現在)、各学年の取り組み状況の報告

## 4 協議、意見交換

学校経営計画と学校評価について

Q 評価について、第三者評価を行っていますか。

A 本校では行っていない。

Q(意見)御校では、食堂のデザインに生徒がかかわるなど、生徒が学校を変える取組みがある。社会とかかわる中で社会をかえて行けるか、という数値をとると、興味深い結果が出ると思う。

Q 人権を大切にしている数値が高い。

A テーマを 3 年計画で決めて、情報収集を行っている。生徒の人権感覚が高いのは、幼小中の教育のつながりの賜物である。

Q ボランティア活動ではどのような内容に参加しているか。周知の方法は。

A 近隣の清掃、ふれあいマラソンにおける補助など。行政機関から来たものをまとめて掲示している。

Q 教員からの回答では、読書活動が低くなっているが。

A 生徒のアイデアで、校内放送で本を紹介している。探究する心を育てるうえでも、読書の大切さを伝えたい。

Q4 月からの道路交通法の改正について、生徒への周知の様子を教えてください。

A 本校はマナーを守る生徒が多いが、交通安全に努めたい。

Q(意見)SNS や AI については、より良い探究のためにどのように利用するかが、大切です。

Q(意見)教員の時間外勤務時間が 720 時間を超える場合があることについて、休暇を活用しないというケースもあると聞いている。先生たちのライフワークバランスも大切です。

(意見)やらなくていいことは省く工夫もあっていい。

A もっと指導すれば、もっと成長すると考える先生方の特徴がある。

Q(意見)校内を見ていて、きれいに使っていらっしやると感じた。絵本のコーナーや、生徒がリラックスした状態で読書ができるコーナーがあるとよいと、思う。

Q(意見)現在凧あげを園児たちと高校生がしているが、他に読み聞かせなどすれば、幼稚園児たちとの交流が広がる可能性がある。

Q「自主性」という言葉は、分かるようで難しい。高校生が理解しているか、指導の仕方、説明の仕方が気になる。

A 自分事としてとらえるのが大切である。そのためには、対話が大事である。

Q いじめがあり、しんどい思いをしている生徒がいる学校があるが、その学校でもアンケートをしているのか、事前につかめないのかと思う。

A いろいろな事象があるが、どの学校にもありえる。危機管理を続けていく。アンケートの肯定率が高いとしても、残る数%があり、そこに視点を据えることが大切である。それがじわじわと効く教育につながる。つながりを持つことが大切であり、さまざまな工夫続けている(例えば日直日誌)。

QPTA 活動について、今後どうしていくか。(出席者の勤務校での取組みについて説明)。

APTA 活動は重要。やりがいを感じられる説明と、趣旨のご理解でつないでいくことが大切である。

(校長より)お礼

## 5 その他

### 資 料

- 1 令和 7 年度 学校経営計画と学校評価
- 2 令和 8 年度 学校経営計画と学校評価
- 3 進路指導部より